

北海道紙・パルプ技術懇談会の案内

R5年度の支部セミナーを下記の通り開催します。今回は、植物の成長・発達時の形質変化に関与すると考えられているタンパク質のエクспанシン、バクテリアが合成するセルロース、リグニンの3つのバイオポリマーについて、機能解析、材料開発など、様々な観点から講演を行います。講師には基礎的から、平易な言葉でご説明頂くよう依頼しております。学生の方々も含め、多数の皆様のご来場をお待ちしております。

日時： 令和6年3月6日（水） 13：00～17：00

場所： 北海道大学農学部 総合研究棟W109多目的室
（札幌市北区北9条西9丁目）

講演：

「エクспанシンは本当に多糖の水素結合を切断するのか？
—FTIRによる検証—」

京大大学生存圏研究所 教授 今井友也

「バクテリアセルロースペリクルを用いた材料開発」

小樽商科大学商学部 教授 沼田ゆかり

「細菌によるリグニン代謝の基礎と

木からプラスチック生産の試み」

長岡技術科学大学物質生物工学系 准教授 上村直史

講演会参加費： 無料

懇親会： 17：30～ [会費：5,000円]

（会場はJR札幌駅近辺を予定；確定次第、参加者に連絡します）

懇親会参加希望者は、事前に浦木までご連絡下さい。

主催： 北海道大学大学院農学研究院 木材化学化学研究室
繊維学会北海道紙・パルプ技術懇談会

共催： セルロース学会北海道・東北支部、日本木材学会北海道支部、
日本農芸化学会北海道支部（予定）

連絡先： 北海道大学大学院農学研究院 木材化学研究室
浦木 康光

Tel/Fax：011-706-2817

E-mail：uraki@agr.hokudai.ac.jp